

# 近畿「子どもの水辺」交流会



## 特別企画 ダイオウイカを徹底解説!

日本海で捕獲された約5mのダイオウイカに触れてみたり、ダイオウイカの隣に寝そべて大きさをはかたりするなど、リアルな深海生物(ダイオウイカ)を体感しました。



兵庫県立人と自然の博物館 三橋 主任研究員に解説していただきました。



### 交流会を終えたみんなの感想

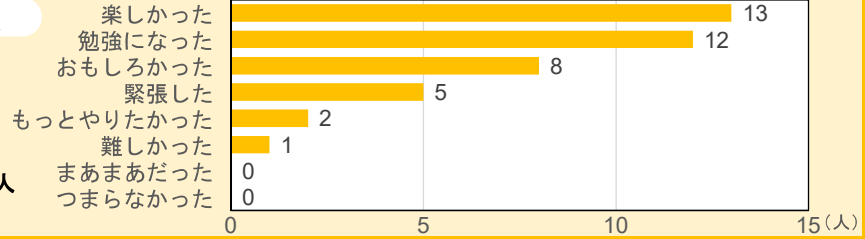
#### 子どもたちの声

- 色々とユニークな活動をしていることを知り、興味をもちました
- 石の宝石を見つけたいと思った
- 質問をしたり質問に答えたりして、色々な友だちができそうだった
- 色々な水辺のことが分かった
- 大きな声で発表できて嬉しかった
- 難しかったけど、次は頑張っ発表したい
- これからも活動を続けて頑張っほしい
- グループの活動内容や意見の交流ができるととても良い取組だと思う

#### 観覧者の声

- 司会の方が子供達の話のうまくひき出していたので、楽しく見学できた
- 子供達が自分達で考え発表をしており、すごくいい経験になった
- 同じと思っていた活動がそれぞれ異なり、とてもおもしろかった
- 各団体が充実した取り組みをしていて、感心した
- もっと色々な所にも目を向けて経験をっんでいっほしいと思った
- 今後の自分達の活動のヒントがいっぱいあった

#### 参加者の感想



## 開催結果報告

近畿「子どもの水辺」交流会は、子どもたちに身近な水辺活動を広く発信してもらい、上下流・府県間を超えて「水辺」に関わる近畿の皆さんの交流を深め、地域ぐるみの水辺活動の継続・広がりを共につくり、水辺を守り育てることを目指しています。

2023年2月18日(土)10:30~15:00 兵庫県立人と自然の博物館

主催：ひょうご子どもの水辺交流会

共催：近畿「子どもの水辺」交流協議会/兵庫県立人と自然の博物館

Special Thanks 本交流会は、下記団体より活動資金の支援を頂いて開催しました。

財団法人兵庫県青少年本部  
「ひょうご子ども・若者応援団事業」

しみん基金・KOBE 助成事業

### 次の開催地は、大阪府!

日時：2023年8月20日(日) 会場：大阪ふれあいの水辺

大阪の大川をフィールドにして、実際に水辺に触れ、近畿の子どもたちみんなが交流を深めましょう!

# 活動発表会

## Aグループ【コーディネーター：田中実知世さん】

### ①玉ーアarium【兵庫県】

兵庫県レッドリストの要調査種であるヒナハゼを捕獲しました。ヒナハゼが産卵し、明石川に定着している可能性がわかりました。



### ②柏原英吾【京都府】

水車が好きで、水車の仕組みや種類を調べたり、自分でも、水車を1年かけて制作しました。



### ③びわこ豊穡の郷目田レジャー【滋賀県】

目田川にホタルが自生するよう、ごみ拾いなど環境が良くなるよう、色々な活動をしています。



### ④蒲生野考現倶楽部【滋賀県】

1年通して、日野川で生きもの探しや源流がある綿貫山の登山、琵琶湖でカヌーや地引き網体験など、さまざまな体験をしました。



### ⑤木津川川が団【京都府】

アカハライモリやスッポンを実際に飼ってみて、育て方をまとめたり、モクスガニやコクチパスを食べてみました。



### ⑥高槻市立第六中学校自然観察同好会【大阪府】

淀川などで、水質調査やごみ拾い、外来生物の駆除など、環境保全活動を行っています。



## みんなの意見

「人」が「自然」からもらっていることは何？

- ・水と野菜 ・食べ物 ・空気
- ・風（風力発電） ・太陽光発電
- ・太陽 ・土 ・地熱発電
- ・お肉 ・森 ・木
- ・癒やし（心が落ち着く）
- ・けいけん ・ちしき
- ・生物 ・命 ・はちみつ
- ・ホネ ・微生物
- ・バイオマス発電
- ・全部のはじまり ・植物
- ・石（水きりで遊んでいる）
- ・時間（自然ができた）
- ・電気 ・木の実 ・くだ物
- ・すべてのはじまり など

「人」から「自然」にできることは何？

- ・外来種をとる ・活動の継続
- ・目田川でゴミ拾い
- ・魚を守る ・庭の木への水やり
- ・SDGsの行動 ・川をきれいに
- ・生物にけをやる ・水槽の掃除
- ・生物のすみかを作る
- ・珊瑚の白化現象 ・環境破壊
- ・木を切り、生物のすみかを奪う
- ・今の自然の状況を知ってもらう
- ・食品ロスを減らす
- ・物を捨てて、燃やして二酸化炭素を増やす ・虫のお手洗い
- ・絶滅危惧種の保護
- ・草を植えてCO2を減らす
- ・5Rに取組む など

## Bグループ【コーディネーター：辰谷直子さん】

### ①アシレンジャー【兵庫県】

芦屋川上流でモヅクガニ、アユ、ウナギなどを見つけました。寶石のようにきれいな石も集めています！



### ②日野川エコスクール【滋賀県】

日野川の源流、上流、中流、下流の生息する生き物や川の透明度など詳しく調べました。川への感謝と水を汚さない工夫が必要ということがわかりました。



### ③れいんぼう☆キッズ【兵庫県】

小川が流れる里山で、カワムツを釣ったり、カートンドックを作ったり、色々な活動をしました。



### ④川とあそぼう」大和川クラブ【大阪府】

大和川で遊び、自然を守る活動をする中で、ハリガネムシの一生を調べて、生態系を実感しました。



### ⑤自然と文化の森協会・猪名川キッズクラブ【兵庫県】

ヒメボタルを増やすために、竹囲いで乾燥防止や灯りの進入を防ぐ取組などを行いました。発表ではクイズ形式で楽しく、わかりやすく説明しました。



「人と自然の共生」には、「人」と「自然」の関係を知ることが必要です。そして、交流会に参加したみんなの活動を継続し、広げていくことが大切です。